

事業報告附属明細書

○資料1 奨学事業 新規採用実績

学校種別 【高等学校等】	定員	予約採用		在学採用(春・秋)			緊急採用			採用 辞退 者数	新規奨学生合計		
		出願 者数	採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数		在籍数	欠員数	
育英奨学金(第1型)	国公立 自宅 通学 自宅外 通学	333名	67名	35名	30名	28名	2名	0名	0名	0名	3名	60名	192名
				3名	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	4名	
				15名	55名	53名	2名	0名	0名	0名	3名	65名	
				3名	9名	9名	0名	0名	0名	0名	0名	12名	
	計	333名	67名	56名	95名	91名	4名	0名	0名	0名	6名	141名	192名
修学奨学金(第2型)	国公立 自宅 通学 自宅外 通学	84名	18名	8名	3名	2名	1名				1名	9名	38名
				2名	0名	0名	0名				0名	2名	
				3名	43名	33名	10名				3名	33名	
				0名	2名	2名	0名				0名	2名	
	計	84名	18名	13名	48名	37名	11名				4名	46名	38名
合計	417名	85名	69名	143名	128名	15名	0名	0名	0名	10名	187名	230名	

○資料2 奨学事業 貸与実績

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

当初予算額	20,736,000円	予算現額	13,608,000円	実施額	13,608,000円
-------	-------------	------	-------------	-----	-------------

区分	高等学校	
	人員	貸与金額
本年度採用	17人	3,672,000円
前年度より継続	46人	9,936,000円
合計	63人	13,608,000円

〔貸付実施総額内訳〕

高等学校	13,608,000円
新規	18,000円 × 12月 × 17人 = 3,672,000円
継続	18,000円 × 12月 × 46人 = 9,936,000円

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「高校奨学貸付金」

(旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

当初予算額	217,452,000円	予算現額	121,610,000円	実施額	121,358,000円
-------	--------------	------	--------------	-----	--------------

区分	国公立				私立				合計	
	自宅		自宅外		自宅		自宅外			
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額
本年度採用	43人	9,288,000円	4人	1,104,000円	65人	23,400,000円	12人	5,040,000円	124人	38,832,000円
前年度より継続	96人	20,502,000円	9人	2,484,000円	142人	50,580,000円	22人	8,960,000円	269人	82,526,000円
合計	139人	29,790,000円	13人	3,588,000円	207人	73,980,000円	34人	14,000,000円	393人	121,358,000円

※通学区分の変更者等重複(1名)を含む

※本年度採用のうち緊急採用制度による採用者0名

※実施額の増減は、退学や辞退、補正後の採用(緊急採用制度)等によるもの

〔貸与実施総額内訳〕

国 公 立

33,378,000円

新 規	18,000円 ×12月 ×43人＝	9,288,000円	〔自 宅〕
	23,000円 ×12月 ×4人＝	1,104,000円	〔自宅外〕
継 続	18,000円 ×12月 ×94人＝	20,304,000円	〔自 宅〕
	18,000円 ×8月 ×1人＝	144,000円	
	18,000円 ×3月 ×1人＝	54,000円	
	23,000円 ×12月 ×9人＝	2,484,000円	〔自宅外〕

私 立

87,980,000円

新 規	30,000円 ×12月 ×65人＝	23,400,000円	〔自 宅〕
	35,000円 ×12月 ×12人＝	5,040,000円	〔自宅外〕
継 続	30,000円 ×12月 ×139人＝	50,040,000円	〔自 宅〕
	30,000円 ×8月 ×1人＝	240,000円	
	30,000円 ×6月 ×1人＝	180,000円	
	30,000円 ×4月 ×1人＝	120,000円	
	35,000円 ×12月 ×21人＝	8,820,000円	〔自宅外〕
	35,000円 ×4月 ×1人＝	140,000円	

【修学奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

当初予算額	72,948,000円	予算現額	41,316,000円	実施額	40,596,000円
-------	-------------	------	-------------	-----	-------------

区 分	国 公 立				私 立				合 計	
	自 宅		自 宅 外		自 宅		自 宅 外		人員	貸与金額
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額		
本年度採用	9人	1,944,000円	2人	552,000円	33人	11,700,000円	2人	840,000円	46人	15,036,000円
前年度より継続	25人	5,310,000円	0人	0円	54人	18,990,000円	3人	1,260,000円	82人	25,560,000円
合 計	34人	7,254,000円	2人	552,000円	87人	30,690,000円	5人	2,100,000円	128人	40,596,000円

〔貸与実施総額内訳〕

国 公 立

7,806,000円

新 規	18,000円 ×12月 ×9人＝	1,944,000円	〔自 宅〕
	23,000円 ×12月 ×2人＝	552,000円	〔自宅外〕
継 続	18,000円 ×12月 ×24人＝	5,184,000円	〔自 宅〕
	18,000円 ×7月 ×1人＝	126,000円	

私 立

32,790,000円

新 規	30,000円 ×12月 ×32人＝	11,520,000円	〔自 宅〕
	30,000円 ×6月 ×1人＝	180,000円	
	35,000円 ×12月 ×2人＝	840,000円	〔自宅外〕

継 続	30,000円	×12月	×51人＝	18,360,000円	〔自 宅〕
	30,000円	×9月	×1人＝	270,000円	
	30,000円	×6月	×2人＝	360,000円	
	35,000円	×12月	×3人＝	1,260,000円	〔自宅外〕

【通学貸付金】 資産区分：特定資産「通学貸付金」
 (県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

※平成26年度末にて貸与終了

○資料3 奨学事業 返還状況及び返還率

【育英・修学奨学金】 資産区分：特定資産「奨学貸付金」

科 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	157,138,000円	158,150,000円	166,982,345円	8,832,345円

〔学校種別返還状況〕

①【育英奨学金】

返 還 金 区 分	高 校	大 学	短 期 大 学	総 計
令和2年度返還件数	2,765件	2,387件	33件	5,185件
令和元年度以前の未収金返還額	2,982,000円	13,326,805円	614,000円	16,922,805円
令和2年度の現年返還額	19,895,000円	43,184,920円	0円	63,079,920円 ※ 1
令和3年度以降の前受金返還額	1,232,000円	1,660,880円	0円	2,892,880円
令和2年度返還総額	24,109,000円	58,172,605円	614,000円	82,895,605円

②【修学奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総 計
令和2年度返還件数	1,919件	4,759件	6,678件
令和元年度以前の未収金返還額	1,650,660円	7,941,970円	9,592,630円
令和2年度の現年返還額	13,450,820円	51,446,660円	64,897,480円 ※ 2
令和3年度以降の前受金返還額	2,770,020円	6,826,610円	9,596,630円
令和2年度返還総額	17,871,500円	66,215,240円	84,086,740円

【育英奨学金】 資産区分：特定資産「高校奨学貸付金」
 (旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

科 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	339,507,000円	417,927,000円	429,431,445円	11,504,445円

〔学校種別返還状況〕

③【育英奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総 計
令和2年度返還件数	20,253件	17,472件	37,725件
令和元年度以前の未収金返還額	14,031,440円	23,670,192円	37,701,632円
令和2年度の現年返還額	157,834,870円	201,934,150円	359,769,020円 ※ 3
令和3年度以降の前受金返還額	15,879,472円	16,081,321円	31,960,793円
令和2年度返還総額	187,745,782円	241,685,663円	429,431,445円

〔返還率〕

現年返還額	現年返還義務額	返還率
487,746,420円	552,140,580円	88.3%

(参考) 令和元年度返還率 87.3%

返還率 = 令和2年度現年返還額(上記表※1~3の合計額) ÷ 令和2年度現年返還義務額 × 100

【通学貸付金】 資産区分：特定資産「通学貸付金」
(県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

科目	当初予算額	予算現額	決算額	増減額
返還金	1,023,000円	1,023,000円	2,151,000円	1,128,000円

〔返還状況〕

返還金区分	高等学校
令和2年度返還件数	331件
令和元年度以前の未収金返還額	1,005,000円
令和2年度の現年返還額	930,000円
令和3年度以降の前受金返還額	216,000円
令和2年度返還総額	2,151,000円

〔返還率〕

現年返還額	現年返還義務額	返還率
930,000円	1,224,000円	76.0%

返還率 = 令和2年度現年返還額 ÷ 令和2年度現年返還義務額 × 100

○資料4 奨学事業(被災特例枠奨学金) 免除額

〔被災特例枠奨学金実績と免除額〕

年度	国公立		私立		合計	
	人員	貸与(免除)金額	人員	貸与(免除)金額	人員	貸与(免除)金額
令和元年度	147人	31,752,000円	65人	23,400,000円	212人	55,152,000円
令和2年度	△ 53人	△ 11,448,000円	△ 25人	△ 9,000,000円	△ 78人	△ 20,448,000円
残額計	94人	20,304,000円	40人	14,400,000円	134人	34,704,000円

〔令和2年度免除承認額〕

上記の表のとおり

78人	20,448,000円
-----	-------------

*令和2年3月に高等学校等を卒業した被災特例枠奨学生からの免除申請

○資料5 学生寮運営事業 入寮出願者と在寮者数

・R3.3.15面接選考

入寮出願者	面接欠席者	辞退者	面接者数	入寮許可者
20名	1名	6名	13名	13名

・R3.3.24面接選考(追加)

入寮出願者	面接欠席者	辞退者	面接者数	入寮許可者
2名	0名	0名	2名	2名

年度	入寮出願者数	入寮生数	在寮生予定数
令和3年度	21名	13名	43名

※入寮許可者15名のうち2名が入寮を辞退

○資料6 学生寮運営事業 在寮生大学等別人数

令和2年4月現在

	大学名	人数		大学名	人数
1	関東学院	1名	16	日本	2名
2	慶應義塾	2名	17	法政	1名
3	國學院	1名	18	武蔵野	1名
4	駒澤	2名	19	明海	1名
5	大東文化	1名	20	明治学院	1名
6	中央学院	1名	21	横浜国立	1名
7	帝京	1名	22	横浜美術	1名
8	東京	10名	23	立教	1名
9	東京音楽	1名	24	立正	4名
10	東京工業	2名	25	早稲田	3名
11	東京工芸	1名	26	東京交通短期大学	1名
12	東京電機	1名	27	ヤマザキ動物専門	1名
13	東京農業	1名	27大学等 計		45名
14	東京理科	1名			
15	東洋学園	1名			

【参考】令和2年度

名称	岡山県育英会東京寮
所在地	東京都港区高輪3丁目14番21号
収容人員	男子学生定員 90名
職員	寮長・寮母(パート) 計2名 (他1名:委託給食従業員)
費用	寮費 年額 176,000円 食費 月額 22,000円
土地	県有地借用 962.89㎡ 県有地使用許可 ・避難通路部分 108.885㎡ ・地上に設ける変圧器 1個 ・地下ケーブル埋設部分 147mm径2列 延長15.2m 深さ1.35m
建物	鉄筋地上4階 木造倉庫2階 1階 360.25㎡ 1階 19.44㎡ 2階 358.88㎡ 2階 19.44㎡ 3階 363.06㎡ 計 38.88㎡ 4階 363.05㎡ 屋階 37.86㎡ 計 1,483.10㎡

○資料7 庶務関係(県補助金等手続事項)

年 月 日	事 項	摘 要
2. 4. 1	事務局の使用について	令和2年度使用を許可された。(岡山県教育庁生涯学習課内 28.0㎡)
2. 4. 1	令和2年度補助金の交付申請について	岡山県知事あて岡山県育英会奨学事業にかかる関係書類を添えて、令和2年度補助金等交付申請書を提出した。
2. 4. 7	補助金等交付決定について	令和2年度岡山県育英事業費補助金の補助金等交付決定通知書を受領した。
2. 7. 28	市町村負担金請求について	県内市町村長あて令和2年度市町村負担金分担額表に基づき請求書を送付し、納入を依頼した。
2. 9. 25	令和3年度市町村負担金の予算措置について	県内市町村長あて本会の概要、市町村負担金分担額表とともに、令和3年度各市町村負担金の予算措置を文書で依頼した。 ・令和3年度負担金350万円を基準財政収入額割60%、世帯数割40%で按分した分担額表を作成する。
2. 12. 16	行政監査(事前監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、令和元年度監査を受けた。
3. 1. 26	行政監査(委員監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、令和元年度監査を受けた。(委員実地監査) ・指摘事項 奨学金に係る未収償還金が、前年度末に比べ約3,210万円増加し、令和元年度末の残高は、333,036,826円であり、多額となっている。 ・所見 償還金の返還率が低下し、年々、未収償還金が増加している。 未収償還金の解消に当たっては、滞納の状況に応じた的確な債権分類を行い、人員、予算を集中的に投入し、効果的、効率的な回収に取り組む必要がある。 また、法的措置を含め、速やかに債権回収に取り組むことができるよう債権管理規程等を整備されたい。 なお、今までに多くの対策を講じられているが、その効果を十分検証し、県の担当部局と緊密な連携を図りつつ、今後の対策に取り組まれたい。
3. 2. 26	令和2年度補助金等交付決定変更承認申請について	岡山県知事あて関係書類を添えて、令和2年度補助金等交付決定変更承認申請書を提出した。(新型コロナウイルス感染症対策補助金関連)
3. 2. 26	令和2年度補助金変更交付決定について	令和2年度育英事業費補助金額の変更交付決定通知書を受領した。
3. 2. 26	普通財産借受申請について	岡山県知事あて東京寮敷地として962.89㎡の固有財産の借受を申請した。(借受期間R3.4.1~R4.3.31)
3. 2. 26	東京寮敷地の使用許可について	岡山県東京事務所長あて東京寮敷地の一部108.885㎡及び地下ケーブル埋設部分15.2m、地上に設ける変圧器1個の行政財産使用許可を申請した。
3. 3. 31	令和2年度育英事業費補助金実績報告の提出について	岡山県知事あて関係書類を添えて、令和2年度岡山県育英事業費補助金実績報告書を提出した。